

2012 年度メディアセンター事業報告

組織目的：立教大学の教育研究情報基盤を構築運用する。

事業方針：ICT¹基盤の整備と運用、及び、学習・教育・研究活動における ICT 利活用支援を通して、本学の教育効果と研究成果の向上に努める。

1. コンピュータ教室の整備と運用

- PC 教室(池袋 7、新座 4)、語学教育用 PC 教室(池袋 6、新座 6)、PC 常設演習室(池袋 8、新座 2)を運用した。
- PC 常設演習室(池袋 7202/7203/7301/7302 教室)の更新を 9 月に行った。
- PC 常設演習室(池袋 1101/1102/1103/1104/7204/7205 教室)を新設した。

2. 一般教室マルチメディア機器の整備と運用

- 一般教室(池袋 188、新座 89 教室)マルチメディア機器を運用した。
- 定期更新計画による設備更新を行った。(本館 8 教室、10 号館 1、2F プロジェクター、8 号館音響システム、9 号館ワイヤレスマイク設備、タッカーホールプロジェクター改修など)
- 7 号館 7204、7205 新規教室、ロイドホール池袋図書館棟、新体育館、6 号館改修教室(32 教室)、5 号館 2 階教室の工事に伴い AV 設備の新設をした。
- 8101 教室同時通訳システムを改修した。録音室での遠隔通訳が可能となり、2 言語通訳が可能となった。
- 授業及びイベントでの配信は 35 件、授業では AB01 教室と 9 号館大教室間で双方向配信をおこなった。
- 教室内カメラからネットワークによる中継録画は約 160 件行った。8 号館映像配信、録画、編集機器の更新により、ハイビジョン録画が可能となった。
- Skype を利用して遠隔地の人との面接、授業等のサポート、また Ustream を利用したネット配信授業、イベント等の支援をした。

3. 図書館 ICT 設備の整備と運用

- 図書館での貸出ノート PC を運用した。
- 図書館内オンデマンドプリンタシステムを運用した。
- ロイド内の図書館内 ICT 施設設備(PC240 台規模)を設計構築し運用した。

4. ラーニングスペースの整備と運用

下記ラーニングスペースを運用した。

- 5 号館 1F/8 号館内の 60 台規模のラーニングスペースを更新した。
- 本館 2F の 16 台規模のラーニングスペースを新設した。

5. ICT 関連貸出機器の整備と運用

- 教員向けに、授業用ノート PC 約 100 台やビデオカメラ等の貸出運用を実施した。
- 学生向けに、200 台増設して約 400 台のノート PC の貸出運用を実施した。

6. 教育研究用サーバの整備と運用

下記サーバを運用した。

- 全カリ英語研究室：ALC ネットアカデミー2、スーパー英語(REQ)
- 英語ディスカッションセンター：管理用サーバ等

¹ ICT (Information and Communication Technology) 情報通信技術

- 社会情報教育研究センター：RUDA、統計パッケージ用サーバ（SPSS, S-PLUS）、セミナー管理サーバ
 - 共生社会センター：管理用サーバ、検索用サーバ
 - 経営学部ポートフォリオサーバ
 - 全学共通カリキュラム 英語副専攻システムサーバ
 - 教員個人サーバ（3名）
 - 法務研究科院生室用オンデマンドプリンタサーバ（図書館と兼用）
 - 立教時間サーバ
7. 学内ネットワークの整備と運用
- ロイドホール建設に伴う有線・無線 LAN の設計構築を行った。
 - 認証 VLAN 検証実験を行った。
8. インターネットの整備と運用
- 安定したインターネット接続サービスを提供した。
 - キャンパス内に公衆無線 LAN（Wi2、Softbank）環境を提供した。
 - 学術認証フェデレーションの運用（Shibboleth 連携）を行った。
 - IPv6 の実装実験についての検討を行った。
9. デジタルコンテンツ作成支援（里見さん）
- 授業、イベント収録（298 件）配信（36 件）支援をした。
 - 「サイバーラーニング」システムを運用した。
 - 「オンデマンド授業」システムを運用した。（対象授業 9 科目）
 - オープンアクセスを推進する。（OCW 加入の検討、iTunesU での配信）
 - 社会情報教育研究センター関連コンテンツを作成した（2 コンテンツ）。
10. V-Campus プロジェクト
- V-Campus5th を ITIL²に準拠して運用した（インシデント件数 697 件、要求件数 2178 件）。
 - モバイル環境の整備による、学内コミュニケーションツールの充実。
11. 情報共有高度化推進
- 大学情報データベースを運用した。（Read から Read&Researchmap 連携への変更対応含む）
 - 「立教時間」プロジェクトを完了した。
 - 各種ヘルプデスクシステムを整理し、次年度早々に情報企画委員会に報告予定。
12. ICT 教育活用推進
- WebClass システムを運用した。（情報リテラシー教育等）
 - 授業支援システムを運用した。（全授業対象）
 - 次期授業支援システム（Blackboard）を運用した。
 - 連続公開講座「立教型ビジネス基礎講座」を開催し、次年度に向け本格展開の準備をした。

² ITIL(Information Technology InfrastructureLibrary)

ITサービスマネジメントのプロセス、品質が組織で採用されているかを証明するもの。英国規格BS15000。欧米では、政府の調達基準の一つ。システム運用のアウトソースを図る際の品質の評価基準としても機能

13. ICT 基盤運用改革

- V-Campus5th で導入した ITIL をメディアセンターの他の運用に展開した。(教卓 PC、ヘルプデスク)

14. ICT 関連組織改革

- 既存規程を現状に即した規程に改定案を策定した。(情報監査委員会の廃止に伴う措置)
- 大学 CIO³の設置を見据えた ICT 関連組織案を検討し、情報企画委員会に提出する予定であったが、継続検討事項とした。

15. その他

- 「私立大学情報教育協会」連絡事務局を行った。
- 「大学情報サミット」活動を行った。
- 「大学 ICT 推進協議会」連絡事務局を行った。
- 「社会情報教育研究センター」事務局業務を行った。

³ CIO(Chief Information Officer) 最高情報責任者 /

IT担当役員：企業において自社の経営理念に合わせて情報化戦略を立案、実行する責任者。